



廣田 誠先生



写真は180cmのPG、神 佳希選手

市立船橋高等学校メンバー表

氏名	身長	出身校
<b>2 学年</b>		
神 佳希	181cm	西の原
小出 翼	187cm	辰巳台
遠藤 祐亮	182cm	習志野第五
實川 一輝	181cm	七林
常世田 政明	186cm	小見川
西 信之	189cm	習志野台
岩井 俊憲(主将)	166cm	印旛
野口 将志	171cm	戸塚
會田 一步	166cm	大穴
<b>1 学年</b>		
星野 拓海	187cm	有秋
河合 智平	192cm	有吉
三富 修平	192cm	長生
津々木 健太	192cm	白井
和田 保彦	179cm	習志野台
村上 大	181cm	前原
鍵富 壘	178cm	高松
渡辺 大樹	175cm	富里
渡辺 駿斗	168cm	海上

# 市立船橋高等学校(千葉県)

## 捲土重来



バスケットボールのみならず多くの競技において優秀な成績を全国で収めている千葉県船橋市にあるスポーツの名門校、市立船橋。昨年はU-18代表の中山徹大選手らを擁しながらも、ウィンターカップ(高校選抜)への出場を果たす事が出来ず、2

年生ガールド、神佳希選手を中心とした新チームに移行。今年2月茨城県で行われた関東新人大会では、決勝を含む全試合100点以上の得点をあげ、優勝を飾っている。

強さの秘密は何か? そんな疑問を持ちながら練習を見学した。その感想を一言で言うと非常に大人(「Matureなチームである」ということ。練習はスバル的な厳しいものと勝手に想像していたが、全く異なるものだった。チームを率いる廣田誠教諭は細かい指示をあまりせず、選手達も黙々とメニューをこなしていた。「覚えさせるまでは細かく言いますが、慣れてくればあとは反復するだけです。選手達もそのあたりは分かっているのです。あまり細かくは言いませんよ」と廣田先生。練習中にプレイを止めてまで確認することはあまり無い。(ドリブルを使わずにボールを運ぶ)辛い練習でも先生自らが明るく振舞い、チームを盛り上げていた。

選手達は全員、県下から通っている。以前は朝も練習を行っていたそうだが、生徒達の通学時間を考慮し、現在は行っていない。中には通学に

1時間半以上かかる子もいて、授業に支障を及ぼすことがないように配慮がなされた為だ。部員数も決して多くない。現在は1、2年生のみの19名(4月から新1年生は含まれていない)。「直接指導出来る部員数だと今くらいの人数で限界ですね。あとマイクバス1台に乗せられる人数分ということもありますけど」と笑いながら話をしていたが、強豪校と言えども多くの遠征費をかけることは出来ない。以前は多くの部員を抱えていたが、現在は各学年10名前後。「入学させるだけさせて、後は知らないという訳には行きませんので、生徒達の進路も見えていかなくはなりません。今はだいたいこの部員数くらいで落ち着いてますね」県下のみで少数精鋭。「千葉県だけの井の中の蛙にならないように、常に全国を意識させていくことは難しいですね。新チームになった時からはっきりと全国を意識を向けさせています」先生の見据える先は全国。勿論、選手達も十分自覚している。市立船橋高校の本場の「捲土重来」は今まで為し得なかった全国大会での優勝だ。